

親子で学び楽しむ

そば打ち体験と講演会

陸前高田

陸前高田市のNPO法人・きらりんきっぷず(伊藤昌子理事長)は、高田町の高田大隅つどいの丘商店街にある「おやこの広場・きらりんきっぷず」で、29日にそば打ち体験教室、30日に男の子に関する講演会をそれぞれ開催



市内の親子が参加し、手打ちそばの作り方や、男の子を育てる際に気を付けるべきことなどを楽しみながら学んだ。

このうち、そば打ち体験教室は、父親同士の情報交換や子どもたちの親睦を促す「パパ講座」の一環として毎年開催している恒例

イベント。昨年に引き続き、大船渡市日頃市町の山下一成さんが講師を務めたほか、山下さんの妻・タエ子さんも手伝った。

岩室さんは、子どもの成長の一環として泌尿器を見てあげることの必要性を説明。講演会終了後、同法人に寄贈されている岩室さんの著書を借りていく保護者もいるなど、今後の子育てを改めて考える機会としていた。

教室には4家族が参加。父親だけでなく、孫と一緒にそば打ちに挑戦する祖父の姿もあった。参加者たちは、一成さんの「水を入れる前に粉に空気を入れているので、指先で混ぜて」といったアドバイスを聞きながら一生懸命に作業。完成したそばを昼食で食べた際には、「おいしい」と喜ぶ声があがった。

一方、講演会では、市地域包括ケアアドバイザーを務める泌尿器科医・岩室紳也さんが

説明 高田町

講演会では、7組の親子が参加し、男の子を育てる際の注意点や心構えを学んだ。